

| | | | | | | |
|--|---------|-----------|-----------|--------|--------|-----------|
| | English | 中文 | 交通アクセス・地図 | お問い合わせ | サイトマップ | サイト内検索 |
| | 受験生の方 | 広大へ留学希望の方 | 一般・地域の方 | 企業の方 | 卒業生の方 | 在学生・保護者の方 |

大学案内

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成20年1月-12月](#) > 学位記授与式の挙行について

入試情報

学位記授与式の挙行について

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

広島大学学長室広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040
E-mail:koho@office.hiroshima-u.ac.jp
(※@は半角に置き換え送信してください。)

NEWS RELEASE 

平成20年3月21日

広島大学学位記授与式の挙行について

平成19年度広島大学学位記授与式を、下記のとおり挙行しますのでお知らせします。
なお、式場で取材される場合は、自社の腕章を着用していただくようお願いします。

記

日 時：平成20年3月23日(日)11時開式

場 所：東広島運動公園体育館
東広島市西条町田口67番地の1

(送付資料)

[式次第](#)[学長告辞](#)[平成19年度広島大学卒業生数、同専攻科修了者数](#)[平成19年度広島大学大学院博士課程前期修了者数](#)[平成19年度広島大学法科大学院専門職学位課程修了者数](#)[平成19年度広島大学大学院博士課程及び博士課程後期修了者数](#)[平成19年度学位記授与式 各代表](#)[学生表彰者](#)[平成19年度広島大学 卒業・修了予定者就職状況\(速報値\)](#)

広大公式アカウント一覧

 Twitter Facebook
(日本語版) Facebook
(英語版) YouTube 行事カレンダー ストリートビュー キャンパスカメラ 学内ポータル

【お問い合わせ先】

広島大学総務部総務グループ専門員 岸田

TEL:082-424-6016

FAX:082-424-6020

E-mail:soumu-syogai@office.hiroshima-u.ac.jp

(@は半角@に置き換えた上、送信して下さい。)

[> 広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) > [プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学
* 電話番号・所在地
<編集>: 広島大学広報グループ
✉ [お問い合わせはこちら](#)

平成19年度 広島大学学位記授与式

日 時 平成20年3月23日（日） 11時開式

場 所 東広島運動公園体育館

式次第

- 一、開式の辞
- 一、国歌演奏
- 一、卒業証書学位記及び修了証書授与
- 一、修士学位記及び専門職学位記授与
- 一、博士学位記授与
- 一、学長告辞
- 一、在学生代表送辞
- 一、卒業生及び専攻科修了生代表謝辞
- 一、修士、専門職及び博士学位記被授与者代表謝辞
- 一、留学生代表謝辞
- 一、学生表彰
- 一、広島大学歌斉唱
- 一、閉式の辞

平成19年度広島大学学位記授与式告辞

本日、ここに平成19年度学位記授与式を挙げるに当たり、晴れて学位記を授与される卒業生、修了生の皆さん、誠におめでとうございます。広島大学を代表して、心からお祝い申し上げます。また、本式典にご列席のご家族ならびに関係者の方々に対しても心よりお慶び申し上げますとともに、日頃からの本学へのご支援に深く感謝申し上げます。また、ご多忙にも関わらず、本日の学位記授与式にご臨席いただきましたご来賓の皆様方にも厚くお礼を申し上げます。

広島大学は、昭和24年5月31日、それまであった広島文理科大学を始め8校を包括、併合して、広島市東千田町をメインキャンパスとする新制広島大学として設立されました。その後、「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、平成七年にはこの東広島の地に統合移転を完了いたしました。そして、1. 平和を希求する精神、2. 新たな知の創造、3. 豊かな人間性を培う教育、4. 地域社会・国際社会との共存、5. 絶えざる自己変革、という理念5原則の下に、国立大学である広島大学に課せられた使命を果たしつつ、わが国有数の総合大学に発展して参りました。そして、来年、本学は創立60周年を迎えることになります。

皆さんは、広島大学の歴史に、それぞれが様々な形で大きな足跡を遺されることになります。

今、改めてこの間を振り返りますと、ノーベル物理学賞、化学賞に小柴昌俊氏、田中耕一氏がダブる受賞、iPS細胞の樹立、イラク戦争開始、SARSや鳥インフルエンザの流行、ジャカルタ、ロンドン、バリ島の爆弾テロ、アテネオリンピック、中越および中越沖地震、パキスタン地震、ジャワ島地震、食品偽装、サブプライム問題に端を発した金融不安など、科学の進歩、自然災害、人為的災害が相次ぎ、世界は大きく揺れ動いています。20世紀終わりから21世紀にかけての社会の変化は、人類史上、かつて経験したことのない急激な変化であり、それは情報化技術など科学技術の進歩に代表される人類の発展につながる変化と同時に、環境、食料、エネルギー、テロなど、新たな人類の課題をも生んでいるように思います。このような環境の中で、皆さんは広島大学で学生生活を送られました。

国立大学は、大学の教育研究に対する国民の要請に応えるとともに、我が国の高等教育及び学術研究の水準の向上と均衡ある発展を図ることを目的として、平成16年に法人化されるという大きな出来事がありました。広島大学においても、この間、大学院のすべての講座化が完了し、国際コミュニケーション英語能力テストTOEICの導入、学生による授業評価の実施、北京研究センター、総合博物館、宇宙科学センター附属東広島天文台の設置、到達目標型教育プログラムの開始、日本の大学で初

のアクセシビリティリーダー育成プログラムの開始、マーメイドカフェ広島大学店のオープン、歯科診療所の設置、第一回広島大学校友会ホームカミングデーの開催、広島大学基金の創設などが進められてきました。研究面でも、新規リチウム系水素貯蔵材料の開発、ケンタウルス座巨大ブラックホール観測の成功、非接触剛性イメージャによる肺腫瘍の検出、HiSIM 半導体 LDMOS の国際標準選定などの世界トップレベルの研究が達成されてきました。

広島大学は、我が国の基幹大学であると同時に、地域の大学として人材育成を通じて社会貢献を果たさなくてはなりません。また、21世紀人類共通の課題である環境、エネルギー、食料などの問題を解決するべく、これらの領域の科学研究を進めることも、広島大学に与えられた使命であると思います。加えて、これまでに積み重ねてきた業績、その中には間違いなく皆さんの業績も含まれています。それを活かして広島大学の特徴的な教育、研究を高いレベルに維持・発展させ、世界をリードする教育研究拠点形成する責任も負っていると思います。

広島大学で学ばれた皆さんは、これから社会の構成員の一人として様々な形で社会貢献を果たしていくことになります。現代社会では情報化技術の進歩により、グローバル化が進み、科学技術は広く、急速に展開しています。このように多様化が進む社会で活躍する人材は、豊かな人間性を備え、幅広い知識を持つ必要があります。広島大学では、教養教育、専門教育を通じてその様な人材育成に取り組み、一般社会や国際社会に貢献できる、品位ある優れた社会人の育成に努めています。留学や観光旅行などで海外を旅した人は経験したと思いますが、世界中で「HIROSHIMA」という名はよく知られています。広島という名の持つ意味は大きいものがあり、その地にある広島大学で学んだということの事実を大切にしていきたいと思います。

さて、入学から卒業、修了までの学生生活は、すべてが計画通りに進んできたことばかりではなかったと思います。混沌や挫折を経験して、それを乗り越えて、今日に至ったのです。今後、社会人になっても多分このようなことの繰り返しです。しかし、この混沌や挫折から学ぶことは多かったのでないかと思えますし、これからも皆さんが成長するためには、むしろこのような困難の体験を貴重な経験として受け止めていただきたいと思えます。

学生生活は、皆さんの人生の一部ですがとても重要な一部です。ここで学んだことがすぐに社会に出て役立つものではないかもしれませんが、皆さんの学生時代は様々な困難、課題を自分で考え、解決し、克服していく能力、「人間力」の様なものを身に付けることに重点を置いている時期なのです。

皆さんが学生時代に身に付けた豊かな人間性を社会に出て一層育み、社会での様々な困難に遭遇しても、それを克服できるような人材に育っていくよう期待しています。

平成20年3月23日は、皆さんにとって大変意味のある一日です。広島大学の歴史に確実にこの日が刻まれます。そして、本日をもってこの地を離れる方々も、緑溢れる広大なキャンパスを脳裏に焼き付け、毎年11月第一土曜日に開催される予定のホームカミングデーには、この地を再び訪ねて頂きたいと思えます。

新しい門出を心からお祝いするとともに、皆さんの前途が希望に満ちあふれた未来になることを祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成20年3月23日

広島大学長 浅原 利正

平成19年度広島大学卒業生数

平成20年3月23日卒業

| 学 部 | 卒 業 者 数 | | ふりがな 筆頭者氏名 | |
|------------|-----------------|----------------|----------------------|--------------------|
| | 名 | うち、外国人留学生 名 | | |
| 総合科学部 | 149 (85) | 0 (0) | とがみ ゆうき 戸神 祐紀 | |
| 文学部 | 142 (102) | 0 (0) | まえごうち まり 前垣内 真理 | |
| 教育学部 | 514 (299) | 0 (0) | きづ かおり 木津 香織 | |
| 法学部昼間コース | 156 (72) | 3 (2) | やまぐち ともみ 山口 知美 | |
| 法学部夜間主コース | 39 (13) | 0 (0) | おかだ せいこ 岡田 整子 | |
| 経済学部昼間コース | 153 (44) | 1 (0) | ありおか ゆうき 有岡 祐貴 | |
| 経済学部夜間主コース | 55 (23) | 0 (0) | かけがわ かずや 掛川 一也 | |
| 理学部 | 222 (53) | 0 (0) | いりえ たかあき 入江 孝彰 | |
| 医学部 | 医学科 | 95 (28) | 0 (0) | あいほら かずひと 相原 一仁 |
| | 総合薬学科 | 60 (42) | 0 (0) | |
| | 保健学科 | 128 (98) | 0 (0) | |
| 歯学部 | 歯学科 | 58 (25) | 0 (0) | あべ たつや 阿部 竜也 |
| | 口腔保健学科 | — (—) | — (—) | |
| 薬学部 | 薬学科 | — (—) | — (—) | |
| | 薬科学科 | — (—) | — (—) | |
| 工学部 | 541 (83) | 18 (9) | あたらし そういちろう 新 壮一郎 | |
| 生物生産学部 | 111 (57) | 0 (0) | あべ ゆうたろう 安部 裕太郎 | |
| 合 計 | 2,423 (1,024) | 22 (11) | | |

平成19年度広島大学専攻科修了者数

平成20年3月23日修了

| 専 攻 科 | 修 了 者 数 | | ふりがな 筆頭者氏名 |
|-------------|-----------|----------------|-------------------|
| | 名 | うち、外国人留学生 名 | |
| 特別支援教育特別専攻科 | 11 (10) | 0 (0) | もとやま のりこ 元山 典子 |

※ () 内は、女子で内数
外国人留学生数は内数

平成19年度 広島大学大学院博士課程前期修了者数

| 研 究 科 名 | 修 了 者 数 | | ふりがな 筆頭者氏名 |
|-----------|--------------|-----------|--------------------|
| | | うち、外国人留学生 | |
| 総合科学研究科 | 48 (30) | 12 (8) | さわの みさ 澤野 美沙 |
| 文学研究科 | 34 (12) | 0 (0) | いのうえ たかのり 井上 孝矩 |
| 教育学研究科 | 182 (101) | 29 (26) | よ りょうげん 余 亮闇 |
| 社会科学研究科 | 46 (15) | 8 (4) | いのうえ かずひろ 井上 一洋 |
| 理学研究科 | 142 (33) | 1 (1) | きたじま じゆん 北嶋 淳 |
| 先端物質科学研究科 | 96 (11) | 3 (0) | いけだ すぐる 池田 卓 |
| 保健学研究科 | 47 (28) | 0 (0) | やました ゆきこ 山下 由紀子 |
| 工学研究科 | 306 (20) | 6 (1) | いくた ふみお 生田 文雄 |
| 生物圏科学研究科 | 86 (38) | 5 (4) | かけひ しょうこ 寛 昇子 |
| 医歯薬学総合研究科 | 53 (38) | 0 (0) | にいやま てつお 新山 哲央 |
| 国際協力研究科 | 37 (21) | 14 (10) | ほうだ ももよ 宝田 百代 |
| 合 計 | 1077 (347) | 78 (54) | |

- 凡例：1.外国人留学生数は内数で示す。
2. () 内は女子数を内数で示す。

平成19年度 広島大学法科大学院専門職学位課程修了者数

| 研究科名 | 専門職学位の名称 | 修了者数 | | 筆頭者氏名 |
|-------|-----------|---------|-----------|-------------------|
| | | | うち、外国人留学生 | |
| 法務研究科 | 法務博士（専門職） | 40（ 9 ） | 0（ 0 ） | こばやし こうじ 小林 晃士 |

※（ ）内は女子数を内数で示す。
外国人留学生数は内数で示す。

平成19年度 広島大学大学院博士課程及び博士課程後期修了者数

| 研究科名 | 課程 | 修了及び授与者数 | | 筆頭者氏名 |
|-----------|------|------------|-----------|--------------------|
| | | | うち、外国人留学生 | |
| 文学研究科 | 課程博士 | 8 (6) | 1 (1) | 木原貴子 |
| | 論文博士 | 2 (0) | 0 (0) | 三保忠夫 |
| 教育学研究科 | 課程博士 | 27 (9) | 4 (2) | 椋木香子 |
| | 論文博士 | 7 (1) | 0 (0) | 竹野英敏 |
| 社会科学研究科 | 課程博士 | 3 (1) | 0 (0) | 佐々木れい |
| | 論文博士 | 2 (0) | 0 (0) | 新井信之 |
| 理学研究科 | 課程博士 | 25 (4) | 3 (1) | 北臺如法 |
| | 論文博士 | 3 (0) | 0 (0) | 半本秀博 |
| 先端物質科学研究科 | 課程博士 | 15 (2) | 1 (1) | 宇津恒 |
| | 論文博士 | 0 (0) | 0 (0) | |
| 保健学研究科 | 課程博士 | 12 (8) | 1 (0) | 青山信一 |
| | 論文博士 | 2 (2) | 0 (0) | 松本鈴子 |
| 医学系研究科 | 課程博士 | 4 (1) | 0 (0) | 島津幸枝 |
| | 論文博士 | 0 (0) | 0 (0) | |
| 工学研究科 | 課程博士 | 26 (4) | 4 (1) | 田中篤 |
| | 論文博士 | 1 (0) | 0 (0) | 秋葉貞洋 |
| 生物圏科学研究科 | 課程博士 | 28 (10) | 10 (5) | 作村充奈 |
| | 論文博士 | 2 (0) | 0 (0) | 大前允人 |
| 医歯薬学総合研究科 | 課程博士 | 63 (22) | 7 (4) | 岡崎貴仁 |
| | 論文博士 | 10 (3) | 1 (0) | 榎本友美 |
| 国際協力研究科 | 課程博士 | 7 (3) | 3 (3) | Sharapiya KAKIMOVA |
| | 論文博士 | 3 (0) | 0 (0) | 安部哲人 |
| 合計 | 課程博士 | 218 (70) | 34 (18) | |
| | 論文博士 | 32 (6) | 1 (0) | |

- 凡例：1.外国人留学生数は内数で示す。
2.()内は女子数を内数で示す。

平成19年度学位記授与式 各代表

平成20年3月23日

| 区分 | 項目 | 学部及び研究科 | 学科及び専攻 | 氏名 |
|--------|----------|-----------|----------------------|-----------------------------------|
| 学部・専攻科 | 代請者 | 歯学部 | 歯学科 | はたの ひろこ 波多野 寛子 |
| | 送辞者 | 教育学部 | 第五類(人間形成基礎系) | かたやま かおり 片山 香 |
| | 謝辞者 | 法学部 | 法学科(昼間コース) | くぼ かなこ 久保 佳納子 |
| 大学院 | M・P代請者 | 医歯薬学総合研究科 | 博士課程前期 薬学専攻 | やました ゆきこ 山下 ユキコ |
| | D代請者 | 保健学研究科 | 博士課程後期 保健学専攻 | りょう なん 梁 楠 |
| | M・D・P謝辞者 | 生物圏科学研究科 | 博士課程後期 環境循環系制御学専攻 | よしたけ しんぺい 吉竹 晋平 |
| | 留学生謝辞者 | 国際協力研究科 | 博士課程後期 開発科学専攻 | シャラピヤ カキモヴァ Sharapiya KAKIMOVA |

学 生 表 彰 者

学術研究活動（学部生：成績優秀者）

| | | | | | |
|--------|--------|---------|--------|---------|-------|
| 総合科学部 | 寺家 良奈 | 文 学 部 | 前垣内 真理 | 教 育 学 部 | 堀田 有里 |
| 法 学 部 | 久保 佳納子 | 経 済 学 部 | 毛利 大祐 | 理 学 部 | 清水 達也 |
| 医 学 部 | 片岡 達夫 | 歯 学 部 | 波多野 寛子 | 工 学 部 | 品村 祥司 |
| 生物生産学部 | 坂本 有木子 | | | | |

学術研究活動（大学院生）

- ・大学院理学研究科博士課程後期 原本 博史
疑似乱数発生法に関する研究において学界で高い評価を受けた
- ・大学院理学研究科博士課程後期 柳楽 未来
ナノ構造物質の電子構造の解明に関する研究において学界で高い評価を受けた
- ・大学院理学研究科博士課程後期 姜 新東
超原子価 15 族元素化合物に関する研究において学界で高い評価を受けた
- ・大学院先端物質科学研究科博士課程前期・後期 貞近倫夫, 三宅正堯, 横道政宏, 梶原隆宏
国際標準モデルに選定された, 高電圧トランジスタモデル HiSIM-LDMOS の開発に多大な貢献を行った
- ・大学院保健学研究科博士課程後期 中本 智子
循環生理機能に関する基礎的・臨床的研究において学界で高い評価を受けた
- ・大学院生物圏科学研究科博士課程後期 遠藤 愛子
地域漁業学会においてその功績が高く評価され, 地域漁業学会奨励賞受賞
- ・大学院生物圏科学研究科博士課程後期 吉竹 晋平
第 5 2 回日本生態学会大会ポスター最優秀賞を始め, 国内外の学会の多くのポスター受賞

課外活動

- ・体育会柔道部
山本 志乃, 森本 奈々美, 馬場 あゆみ
第 6 2 回国民体育大会柔道競技会 成年女子 準優勝
(森本奈々美) 第 3 9 回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 5 2 kg級 準優勝
- ・心身統一合気道部
岡野 圭介, 河野 幸太, 高木 一人, 田中 貴大, 林 浩行, 榎尾 諭史
第 2 7 回全日本心身統一合気道競技大会 団体の部 (学生の部) 銀賞
(岡野圭介) 第 2 7 回全日本心身統一合気道競技大会 最優秀特別賞 選択体技 金賞
武器選択体技 銀賞 剣技 金賞 杖技 金賞
(河野幸太) 第 2 7 回全日本心身統一合気道競技大会 最優秀特別賞 選択体技 金賞
武器選択体技 銀賞 剣技 金賞 杖技 金賞
(高木一人) 第 2 7 回全日本心身統一合気道競技大会 選択体技 6 位 武器選択体技
第 4 位 杖技 第 5 位
(田中貴大) 第 2 7 回全日本心身統一合気道競技大会 選択体技 6 位 武器選択体技
第 4 位 杖技 第 5 位
- ・体育会陸上競技部
井藤 由希子 第 7 6 回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子 1 0 km競歩 第 8 位
第 2 5 回レディース陸上競技大会 女子 3000m 競歩 優勝

・体育会自動車部

木村 祐也, 岡村 拓哉, 西川 祐史, 伊藤 恭平, 面迫 貴浩

平成19年度全日本学生自動車連盟年間総合杯 男子団体 第4位

(木村祐也) 平成19年度全日本学生ダートトライアル選手権大会 男子団体 優勝
男子個人 第4位

(岡村拓哉) 平成19年度全日本学生ダートトライアル選手権大会 男子団体 優勝

(西川祐史) 平成19年度全日本学生ダートトライアル選手権大会 男子団体 優勝
男子個人 第6位

・工学部

塩尻 真視 第18回全日本テコンドー選手権大会 組み手 男子スーパーマイクロ
(57kg) 級 第3位

・教育学研究科

山本 一喜 第62回国民体育大会陸上競技大会 成年男子やり投げ 第3位

・教育学部

幾野 真 第2回「月のイラストコンテスト」(講談社主催) 佳作

社会活動

・岸本 浩一 (ピア・サポーター)

ピア・サポーターとして本学の学生相談支援活動に貢献

・長岡 千恵 (犯罪被害者支援活動)

犯罪被害者支援のボランティア活動に貢献

平成19年度 広島大学 卒業・修了予定者就職状況（速報値）

平成20年 3月 17日 現在

| 学部等 | 卒業者数 修了者数 | 就職希望者数(A) | 就職決定者数(B) | | | 就職率 (B)/(A) % | 非就職者数 | |
|-----------------|--------------|-------------|-------------|---------|-------------|------------------|-----------|----------|
| | | | 一般職 | 教 職 | 就職決定者計 | | 進 学 | 自営その他 |
| 総合科学部 | 154 (89) | 107 (67) | 94 (60) | 0 (0) | 94 (60) | 87.9% | 36 (16) | 8 (4) |
| 文学部 | 145 (104) | 111 (90) | 75 (61) | 5 (4) | 80 (65) | 72.1% | 26 (13) | 7 (1) |
| 教育学部 | 524 (304) | - - | - - | - - | - - | - | - - | - - |
| 法学部昼間コース | 161 (72) | 135 (58) | 115 (50) | 0 (0) | 115 (50) | 85.2% | 13 (8) | 5 (2) |
| 法学部夜間主コース | 47 (15) | 17 (3) | 13 (2) | 0 (0) | 13 (2) | 76.5% | 1 (0) | 24 (7) |
| 経済学部昼間コース | 154 (44) | 145 (42) | 133 (39) | 0 (0) | 133 (39) | 91.7% | 8 (0) | 3 (2) |
| 経済学部夜間主コース | 56 (24) | 35 (16) | 27 (14) | 0 (0) | 27 (14) | 77.1% | 0 (0) | 9 (4) |
| 理学部 | 222 (53) | 55 (22) | 39 (17) | 8 (3) | 47 (20) | 85.5% | 163 (31) | 4 (1) |
| 医学部（総合薬学科・保健学科） | 193 (145) | 121 (102) | 113 (94) | 3 (3) | 116 (97) | 95.9% | 54 (34) | 2 (1) |
| 工学部 | 546 (83) | 137 (39) | 133 (39) | 0 (0) | 133 (39) | 97.1% | 381 (38) | 7 (2) |
| 生物生産学部 | 111 (57) | 38 (21) | 37 (21) | 0 (0) | 37 (21) | 97.4% | 70 (35) | 3 (1) |
| 計 | 2,313 (990) | 901 (460) | 779 (397) | 16 (10) | 795 (407) | 88.2% | 752 (175) | 72 (25) |
| 総合科学研究科 | 48 (30) | 28 (18) | 23 (14) | 0 (0) | 23 (14) | 82.1% | 8 (3) | 6 (5) |
| 文学研究科 | 50 (25) | 29 (13) | 11 (5) | 5 (2) | 16 (7) | 55.2% | 8 (3) | 13 (9) |
| 教育学研究科 | 188 (104) | - - | - - | - - | - - | - | - - | - - |
| 社会科学研究科 | 54 (20) | 27 (8) | 20 (7) | 0 (0) | 20 (7) | 74.1% | 4 (1) | 7 (4) |
| 理学研究科 | 142 (33) | 110 (26) | 90 (23) | 8 (1) | 98 (24) | 89.1% | 31 (7) | 1 (0) |
| 先端物質科学研究科 | 97 (11) | 88 (10) | 87 (9) | 1 (1) | 88 (10) | 100.0% | 8 (1) | 1 (0) |
| 保健学研究科 | 48 (29) | 18 (10) | 16 (9) | 0 (0) | 16 (9) | 88.9% | 8 (3) | 19 (15) |
| 工学研究科 | 307 (20) | 288 (20) | 285 (20) | 0 (0) | 285 (20) | 99.0% | 14 (0) | 2 (1) |
| 生物圏科学研究科 | 88 (40) | 71 (32) | 53 (22) | 0 (0) | 53 (22) | 74.6% | 7 (1) | 1 (1) |
| 医歯薬学総合研究科 | 48 (35) | 43 (33) | 38 (28) | 1 (1) | 39 (29) | 90.7% | 2 (1) | 1 (0) |
| 国際協力研究科 | 63 (31) | 21 (10) | 16 (9) | 1 (0) | 17 (9) | 81.0% | 17 (8) | 25 (13) |
| 計 | 1,133 (378) | 723 (180) | 639 (146) | 16 (5) | 655 (151) | 90.6% | 107 (28) | 76 (48) |
| 特別支援教育特別専攻科 | 11 (10) | 5 (4) | 0 (0) | 5 (4) | 5 (4) | 100.0% | 2 (2) | 4 (4) |
| 計 | 11 (10) | 5 (4) | 0 (0) | 5 (4) | 5 (4) | 100.0% | 2 (2) | 4 (4) |
| 総 計 | 3,457 (1378) | 1,629 (644) | 1,418 (543) | 37 (19) | 1,455 (562) | 89.3% | 861 (205) | 152 (77) |

注：()内は女子で内数。

最終就職率については、5月末頃に集計予定です。

なお、医学部医学科、歯学部は卒業後、臨床研修医となるため除いています。

また、大学院博士課程後期、大学院博士課程(医学、歯学)、大学院修士課程(医歯科学専攻)及び専門職学位課程(法務研究科)も除いています。

さらに、教育学部及び教育学研究科についても、4月から5月にかけて配属(就職)先が決定する教員への就職者が多いため、就職率の対象外としています。

この表は、平成19年度全卒業生のデータを元に作成していますので、今回(3月23日)の学位記授与式での卒業・修了者数とは一致しません。ご了承願います。